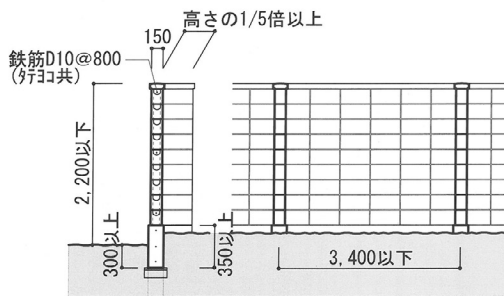


## ブロック塀などの安全対策

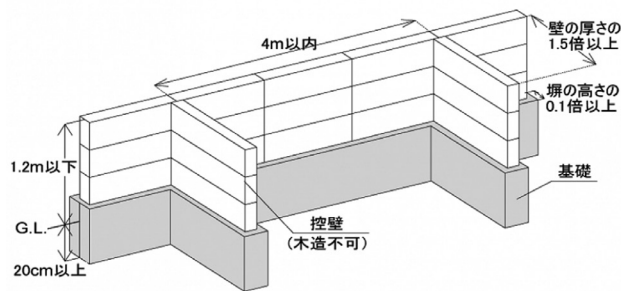
平成30年6月18日に発生しました大阪府北部を震源とする地震により、石塀やブロック塀(以下「ブロック塀等」という。)が倒壊し、死傷者が出るなど甚大な被害が発生しました。本市も、平成23年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震の際に、多くのブロック塀等が倒壊する被害が発生しています。建築基準法では、ブロック塀等が倒壊しないための最低限の基準を定めています。ブロック塀等の改修・新設をする場合は、基準を守ってください。既存のブロック塀等も、基準に従い設置されていない場合や劣化の具合によっては倒壊のおそれがありますので、安全点検を実施するとともに、必要に応じて補強工事や撤去などの安全対策をお願いします。ブロック塀等の安全点検や安全対策は、建築士などの専門知識を有する方に相談していただくことをおすすめします。ブロック塀等の基準は次のとおりです。

### 【ブロック塀(補強コンクリート造)】



※安全なブロック塀の詳細は下記ホームページをご覧ください。  
 社団法人全国建築コンクリートブロック工業会  
 (<http://www.jcba-jp.com/daijiten/index.html>)

### 【石塀(大谷石など)】



※建築基準法施行令第61条による規定内容を図化したものです。国土交通大臣が定めた構造方法により補強され、かつ、国土交通大臣が定める構造計算により構造耐力上安全であることが確かめられた場合についてはこの限りではありません。

平成29年度

問 生活環境課 A 1階 TEL(23)8706

## 大田原市役所地球温暖化防止実行計画(事務事業編)取組結果

本市では、「大田原市役所地球温暖化防止実行計画(事務事業編)」を策定し、地球温暖化防止対策に率先して取り組んでいます。その内容は、基準年度を平成24年度として、本計画(期間：平成26年度～平成30年度)の最終年度である平成30年度の二酸化炭素排出量を8%以上削減することを目標としています。平成29年度の実績結果は、次のとおりです。

項目	基準年度値(a)	目標(※1)		結果	
		増減率	目標値	H29実績値(b)	比較(b/a)
二酸化炭素排出量	5,804t	-8%	5,340t	5,748t	-1.0%
電力使用量	9,804,322kWh	-7%	9,118,019kWh	9,342,616kWh	-4.7%
庁舎燃料使用量(原油換算値)	400,338L	-8%	368,312L	393,223L	-1.8%
車両燃料使用量(原油換算値)	94,449L	-9%	85,949L	79,947L	-15.4%
用紙使用量	14,760,055枚	-20%	11,808,044枚	13,310,200枚	-9.8%
水道使用量	164,468L	基準年度以下にする	164,468L	143,848m <sup>3</sup>	-12.5%
廃棄物量	142,798kg	-4%	137,086kg	102,071kg	-28.5%
リサイクル率(※2)	32%	基準年度以上にする	32%	32.1%	0.3%
グリーン購入率(※3)			100%	71%	

※1 平成30年度に達成を目標としている。 ※2 リサイクル率 = 資源ごみの量 ÷ ごみ全体量

※3 「大田原市役所グリーン購入基本方針」で定める物品(環境への負荷ができるだけ少ないもの)などの購入割合で、  
 グリーン購入率 = 環境配慮物品調達額 ÷ 年間総調達額

### 大田原市役所地球温暖化防止実行計画(事務事業編)の期間の改定

平成26年3月現行計画策定では、基準年度を平成24年度とし、平成26年度から平成30年度までの5年間を計画期間としています。市では最終年度となる平成30年度間の平成31年1月1日に本庁舎の建て替えや部課などの集約により、公共施設の配置環境が従来と大きく変わります。平成30年6月、平成24年度基準を使用した本実行計画で、改定に必要な準備期間(実績集計および改定検討の2年間)を計画上延ばす『期間の改定』をしました。今後も目標達成に向けて、積極的な取組を実施します。

A 仮設庁舎A棟

B 仮設庁舎B棟

東 東別館

文 大田原市総合文化会館

南 南別館

議 議会棟

## 新婚夫婦を応援します！

市では新婚夫婦を応援するため、ふたつの制度を実施しています。楽しい新生活を大田原市から始めましょう。

### ■大田原市結婚祝金

新婚夫婦の新生活の祝福と定住促進を目的として、本市に婚姻届を提出し、2年以上本市に住むことを確約されたご夫婦に「大田原市子育て支援券1万円」をお祝いとして差し上げます。

### ■大田原市結婚新生活支援補助金

新婚夫婦が本市で新生活を始めるための住居費や引越費用の一部を補助します。(上限30万円)

●対象…次のすべてを満たす新婚世帯

①平成30年1月1日から平成31年3月15日までの間に婚姻届を提出し受理され、平成30年1月

1日以降に転入または転居した新婚世帯  
②新婚世帯の所得額(夫婦の平成29年の所得額の合算額)が340万円未満である※給与所得の場合、所得340万円を年収に換算するとおおよそ490万円程度

※離職した場合は、離職していない方の所得  
※奨学金を返済している場合は世帯の所得額から奨学金の年間返済額を控除

③補助対象となる住宅が市内にあり、補助金の申請時において夫婦の住民票の住所が当該住宅の住所になっている

④婚姻日において夫婦ともに満34歳以下である

⑤他の公的制度による家賃補助等を受けていない

⑥過去に本補助金の交付を受けていない

※詳細は市ホームページをご覧ください。  
お問い合わせください。

問政策推進課 A2階 TEL(23)8715

## 「チビもそ君」をつくろう 子どもものづくり大楽

問ものづくり大楽 福田 TEL(28)3180

小山工業高等専門学校の方と一緒に振動モーターを用いた科学おもちゃ「チビもそ君」を制作します。

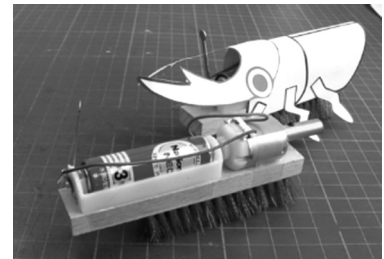
●日時…8月25日(土) 午前9時～10時45分

●場所…ふれあいの丘大工房

●対象…園児(年長)～小学4年生(保護者同席可)

●定員…20名(先着順) ●費用…500円

●申込方法…8月13日(月)～17日(金)午前9時～午後4時に上記に電話で申し込み。



### ■小山高专ロボット実演ショーを観ませんか

小山高专の学生さんと高专ロボコン大会に出場したロボットが演じる楽しいパフォーマンスやお話の実演会を開催します。

●日時…8月25日(土)午前11時～11時50分

●場所…大田原市ふれあいの丘大工房

●費用…無料(申込不要)



## 市ホームページバナー広告募集

大田原市では、市公式ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。

年間約107万件(平成29年度実績)のアクセスがある当市ホームページのトップページに、バナー広告を掲載してみませんか？

●掲載料…1枠につき月額4,000円、3ヶ月連続で10,000円

●申込方法…市ホームページの広告掲載申込書で申し込み

※詳細は情報政策課広報広聴係までお問い合わせください。

問情報政策課 A2階 TEL(23)8700

